

科目名	担当教員名	学期
特別講義Ⅴ（M&Aと企業課税） Special Lecture Ⅴ(Corporate Taxation on M&A transactions)	明石 英司	後期
目的	M&A取引に関連する税制の基礎を実務的観点から学習する。	
概要	本来法人税制の理解は体系的に行うのが望ましいが、履修上の制限もあるため、この講義は法人税の規定のうちM&Aに関連する項目にフォーカスし、国内や海外で買収や事業再生を行う上で理解が不可欠な基本的な事項を中心に学習する。	
到達目標	M&A取引に関わるうえで重要な法人税法上の概念・用語を習得し、税務の専門家が行う実際の取引に関する説明を理解できるレベルに到達すること	
成績評価の基準と方法	基本的には2回のテスト（合計70点）並びに授業への参加態度及び出席状況（30点）を基に評価し、100点満点で素点を計算する。この素点が60点以上の学生を合格者とし、相対評価比率に合致するように、素点順にA,B,C,Dの評価を決定する。不合格者（E評価）は、素点ベースで60点未満の者とする。	
履修条件	特になし	
授業計画		
第1週	法人税課税の概要と税務調整の意義	
第2週	組織再編の具体的なパターン（会社法上の選択肢） M&AにおけるTax Due Diligenceと税務戦略の重要性	
第3週	組織再編税制 ① ・時価課税の原則と例外としての適格再編税制（意義・要件・効果）	
第4週	組織再編税制 ② ・グループ内再編	
第5週	組織再編税制 ③ ・第三者間の再編（共同事業要件）	
第6週	組織再編税制 ④ ・株主への影響・非適格再編・損失と含み損の利用制限	
第7週	組織再編税制 ⑤ ・海外への現物出資・海外での合併	
第8週	前半の総括と理解度チェック	
第9週	連結納税制度とグループ法人税制の概要	
第10週	連結納税・グループ法人税制とM&A	
第11週	事業再生／子会社清算に係る税務	
第12週	外国企業の買収に係る税務（国際課税の基礎）	
第13週	外国企業買収におけるストラクチャー上の留意点	
第14週	後半の総括／後半の理解度チェック	
第15週	M&A関連の重要判決の検討	

<p>テキスト 参考書等</p>	<p>【テキスト】 なし 【参考書】 『組織再編税制の実務詳解』白井秀男著 中央経済社</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>「法人課税制度 応用」と内容が重複する部分がある</p>